

## 第78回日比谷メーデー

## 雨の中、開催

5月1日、日比谷野外音楽堂で第78回日比谷メーデーが開催されました。都労連、特区連加盟の各労組、国労などを中心に12000人が結集しました。メインスローガンはこれまでどおり「働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守ろう」でしたが、ゼッケン、ブラカード、発言では格差の是正を訴えるものが目立ちました。

来賓挨拶は東京都産業労働局長の島田健一さんと参議院議員の福島みずほさんの二名でした。決意表明は非正規労働者の声を代表してカナダ人のキャサリン・キャンベルさんと均等待遇実現を目指す女性たちなどでした。

集会開催中に雨が降り出しましたが、土橋コースと鍛冶橋コースに分かれてデモ行進が行われました。東京清掃はほとんどの参加者が作業服を着て銀座を通る鍛冶端コースを行進しました。一組本庁支部からの参加は5名でした。

4月28日に代々木公園で開催された連合メーデーには支部長が代表参加しました。

東京清掃労働組合に次ぐ二番目の組合、二組であるこの一組労組とは、工場の委託反対闘争の方針、区移管反対闘争の総括などを巡って東京清掃本部と対立してきた光が丘工場支部が昨年3月に東京清掃を脱退して新しい単独の労働組合を結成したものです。昨年11月には足立工場支部が一組労組に移り、この4月には江東工場支部でも一部の組合員が東京清掃を脱退して一組労組に移る動きが始まっています。

わが一組本庁でも一組労組の四番目の支部が結成され、4月11日に当局に届出がありました。今年の定期異動により一組労組の副委員長である光が丘工場の吉川係長が本庁に転勤し、さらに足立工場からの転勤もあり、支部組織ができたようです。しかし、残念ながら東京清掃の一組本庁支部員からも一名、東京清掃を脱退してこの一組労組の支部の役員になりました。わが支部としては組合脱退を思いとどまるよう説得に努めましたが、既に二組の役員になっていることが判明したので、やむなく預かっていた脱退届けを4月18日、本部に提出しました。

## 違いは何か？

一組労組の皆さんは元々東京清掃、工場協議会の中で共の運動してきた仲間です。一組労組に行った人たちは品川工場の開設に際して、工場全体を委託にして、他の直営工場と比較すれば、直営の優位が明らかにでき、それ以上の委託を阻止できると主張しました。私たちは今の日本の情勢の中で一工場の全部委託を許せば、今後の新工場の委託は押しとどめることができなくなると主張して、対立が明らかになりました。

しかし、この時点では方針、意見の違いでしたが、その後、東京清掃本部の一部の役員とは一緒にやっていけない、と主張して別組合を作ってしまった。確かに組合の指導者を批判することは自由で、しかも組合員の大切な権利です。しかし、その批判が組織全体のものとならない時は組織の決定に従い、その上で役員改選の時に立候補して、批判の対象の役員を取り替えるよう運動するのが組合民主主義です。ところが、一組労組の人たちは批判をただで、

## 残念ながら

## 本庁にも二組ができました

4月23日朝、本庁の各階に「一組労組に入会しませんか」というビラが配布されました。このビラには発行者が明記されていません。内容からすると「東京二十三区清掃一部事務組合労働組合」(以下、一組労組と略する。)が発行、配布したもののようです。連絡先として「総務部企画室情報システム管理係 IT推進担当係長 吉川」が記載され、職場の電話番号とメールアドレスが明記されています。

## 一組労組とは？

三役常任や本部執行委員の選挙に立候補することを一度もせず、組合を脱退してしまいました。労働組合という憲法と労働組合法により認められ労働者の団結組織を小さな仲間内の団体に落としてこめる行為と言わざるをえません。

誤 10/1000 正 10/100  
誤 15/1000 正 15/100  
誤 20/1000 正 20/100

## 組合員数、拡大に

一組総支部に結集する各支部はこの4月に初めて採用された固有職員 60 名のほとんどを東京清掃に加入しました。既に、江東工場と一組本庁で失った組合員を上回る組合員の増加を勝ち取っています。また区派遣の職員についても各区職労と協議の上、東京清掃に加盟する、工場各支部だけに加盟する、両組合の間で協議会を作る、組合籍はそのまま東京清掃の組合活動に参加する、などその区、工場の実情に応じた協力のあり方を一層強化する方針を確認して取り組みが始まっています。一組総支部は固有職員を中心に、区派遣職員を含む、一組で働く全ての労働者を代表できる組合となれるよう一段と取り組みを強化することが問われています。

## 本庁でも拡大へ

本庁支部も各工場支部の協力により、工場から転勤してこられた方の支部加入の確認を進め、既に組合員が7名増加し、昨年度末の組合員数40名を回復し、これからもまだ組合加入の取り組みを進め、本庁で初めての組合員の拡大を実現したいと考えています。

## □ 賃金ミニノート配布 □

組合員の皆さんからの要望が強かった東京清掃の賃金ミニノートがようやく完成しました。支部委員から組合員に各一冊配布しますので、お受け取り下さい。

これは東京清掃の賃金部が作成したもので、統一交渉事項が中心で、一組交渉事項の勤務時間などの情報は含まれていません。一組総支部で作成を検討しているところです。

## □ 賃金ミニノートの訂正 □

38ページ 勤勉手当の減額率  
懲戒処分の減額率

## 一組本庁支部の連絡先

支部への要望・問い合わせは次の執行委員までお願いします。

- 支部長 坂東 喜久恵  
(施設建設部管理課管理係)
- 副支部長(会計兼任) 西田 久  
(施設管理部管理課持込承認係)
- 書記長 山崎 精一  
(施設管理部管理課廃棄物受入係)
- 執行委員 大手 洋平  
(施設管理部技術課溶融処理施設係)
- 執行委員 小林 裕  
(施設管理部技術課工場係)

□ 組合室 15階 特区連事務室向かい  
電話 内線 3502, 3503  
Eメール seisou-ichikumi@w7.dion.ne.jp